

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 株式会社 山陰合同銀行 上場取引所 東
 コード番号 8381 URL <https://www.gogin.co.jp>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山崎 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 高橋 毅 TEL 0852-55-1000
 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年6月30日)
(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	30,039	1.7	6,573	83.6	4,666	101.9
2024年3月期第1四半期	29,536	△9.9	3,579	△49.6	2,311	△53.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 △4,853百万円(—%) 2024年3月期第1四半期 8,835百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第1四半期	30.43		30.43	
2024年3月期第1四半期	14.98		14.96	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	7,895,156		315,927		3.9	
2024年3月期	7,360,564		325,089		4.4	

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 315,420百万円 2024年3月期 324,584百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2024年3月期	—	18.00	—	21.00	39.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	59,700	3.6	11,300	13.6	7,800	17.7	50.81	
通期	121,600	1.1	26,400	6.7	18,200	8.3	118.57	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P.7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期1Q	156,977,472株	2024年3月期	156,977,472株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期1Q	4,245,554株	2024年3月期	3,489,463株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2025年3月期1Q	153,285,882株	2024年3月期1Q	154,288,906株
------------	--------------	------------	--------------

(注)2024年3月期及び2025年3月期1Qの期末自己株式数には、株式給付信託 (BBT) が保有する当行株式数 (いずれも891,300株) を含めております。また、2024年3月期1Q及び2025年3月期1Qの期中平均株式数 (四半期累計) を算定するにあたり、株式給付信託 (BBT) が保有する当行株式の期中平均株式数 (1,019,200株及び891,300株) を控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 決算補足説明資料	10
(1) 利益の状況 (連結)	10
(2) 利益の状況 (単体)	11
(3) 預金・貸出金・有価証券の状況 (単体)	12
(4) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 (連結)	13
(5) 有価証券の評価損益の状況 (連結)	13
(6) 自己資本比率 (国内基準)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当行は、経営理念「地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンク」のもと、地域のリーディングバンクとして、「地域のお役に立つ」ことを基本方針として掲げております。

また、長期ビジョンを「No. 1の課題解決力で持続的に成長する広域地方銀行」と定め、地域・お客様の課題解決に貢献することで、地域・お客様とともに持続的に成長する姿を目指し、当期も積極的に事業支援活動等を行ってまいりました。

当期の経営成績を前第1四半期と比較すると、預金金利の引上げにより預金利息は増加しましたが、貸出金残高の増加による貸出金利息の増加や、コンサルティング部門の収益（預り資産関連手数料や法人ソリューション手数料）が増加したことなどから資金利益、役員取引等利益とも増加しました。また、債券関係損益の増加により、その他業務利益は増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経常利益は前年同期比29億94百万円増加の65億73百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比23億55百万円増加の46億66百万円となりました。

セグメントごとの業績につきましては、「銀行業」で経常収益が前年同期比28億31百万円増加の258億1百万円、セグメント利益は前年同期比54億71百万円増加の65億63百万円となりました。また、「リース業」では、経常収益が前年同期比5百万円増加の40億25百万円、セグメント利益は前年同期比54百万円減少の68百万円となり、クレジットカード業務等を行う「その他」では、経常収益が前年同期比22億69百万円減少の5億50百万円、セグメント利益は前年同期比23億91百万円減少の36百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金等（譲渡性預金を含む）は、個人・法人・金融機関・公金のすべての部門において増加したことから、期中3,908億円増加し、6兆6,216億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出で減少した一方で、個人・法人・金融機関向けともに増加したことから、期中502億円増加し、4兆7,945億円となりました。

有価証券は、国債を中心とした投資を行ったことなどにより、期中2,168億円増加し、1兆7,756億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2024年5月13日に公表した2025年3月期の中間期及び通期の業績見通しに変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	886,423	1,145,884
コールローン及び買入手形	4,012	1,771
買入金銭債権	13,889	13,426
金銭の信託	4,993	4,997
有価証券	1,558,741	1,775,631
貸出金	4,744,248	4,794,505
外国為替	2,485	3,538
リース債権及びリース投資資産	28,155	28,383
その他資産	67,907	75,778
有形固定資産	34,326	34,214
無形固定資産	3,320	3,078
退職給付に係る資産	8,411	8,811
繰延税金資産	34,614	38,704
支払承諾見返	12,779	12,303
貸倒引当金	△43,612	△45,748
投資損失引当金	△134	△127
資産の部合計	7,360,564	7,895,156
負債の部		
預金	5,923,978	6,026,464
譲渡性預金	306,743	595,154
コールマネー及び売渡手形	44,665	19,440
債券貸借取引受入担保金	92,129	301,975
借入金	563,602	564,845
外国為替	41	23
その他負債	78,393	46,900
賞与引当金	948	—
退職給付に係る負債	8,706	8,600
株式給付引当金	418	456
役員退職慰労引当金	77	71
睡眠預金払戻損失引当金	168	166
その他の偶発損失引当金	785	790
繰延税金負債	20	21
再評価に係る繰延税金負債	2,015	2,015
支払承諾	12,779	12,303
負債の部合計	7,035,474	7,579,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	22,058	22,058
利益剰余金	322,070	323,495
自己株式	△2,679	△3,744
株主資本合計	362,155	362,514
その他有価証券評価差額金	△42,381	△54,882
繰延ヘッジ損益	1,434	4,339
土地再評価差額金	2,251	2,250
退職給付に係る調整累計額	1,125	1,197
その他の包括利益累計額合計	△37,570	△47,094
新株予約権	30	30
非支配株主持分	475	476
純資産の部合計	325,089	315,927
負債及び純資産の部合計	7,360,564	7,895,156

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
経常収益	29,536	30,039
資金運用収益	16,929	19,358
(うち貸出金利息)	12,076	14,363
(うち有価証券利息配当金)	3,781	3,993
役務取引等収益	3,895	4,277
その他業務収益	4,121	4,144
その他経常収益	4,590	2,259
経常費用	25,956	23,466
資金調達費用	1,899	2,370
(うち預金利息)	283	650
役務取引等費用	1,127	1,245
その他業務費用	11,371	7,345
営業経費	10,276	10,226
その他経常費用	1,281	2,278
経常利益	3,579	6,573
特別利益	0	104
固定資産処分益	0	104
特別損失	27	2
固定資産処分損	15	2
減損損失	12	—
税金等調整前四半期純利益	3,552	6,674
法人税、住民税及び事業税	1,001	1,933
法人税等調整額	240	72
法人税等合計	1,241	2,005
四半期純利益	2,310	4,668
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,311	4,666

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,310	4,668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,254	△12,499
繰延ヘッジ損益	158	2,905
退職給付に係る調整額	112	71
その他の包括利益合計	6,525	△9,522
四半期包括利益	8,835	△4,853
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,835	△4,857
非支配株主に係る四半期包括利益	0	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の処理)

一部の連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	22,876	3,979	26,856	2,679	29,536	—	29,536
セグメント間の内部 経常収益	93	40	133	139	273	△273	—
計	22,970	4,020	26,990	2,819	29,809	△273	29,536
セグメント利益	1,092	122	1,214	2,427	3,641	△61	3,579

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。
 3 セグメント利益の調整額△61百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。
 4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「銀行業」において、事業用の建物・動産及び遊休資産に区分された土地・建物・動産並びに使用中止予定のソフトウェアについて、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては、12百万円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	25,666	3,984	29,651	389	30,041	△1	30,039
セグメント間の内部 経常収益	134	40	175	160	335	△335	—
計	25,801	4,025	29,827	550	30,377	△337	30,039
セグメント利益	6,563	68	6,632	36	6,669	△96	6,573

- (注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。
 2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。
 3 外部顧客に対する経常収益の調整額△1百万円は、「リース業」の貸倒引当金戻入益であります。
 4 セグメント利益の調整額△96百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。
 5 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当行は、2024年5月13日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において、自己株式755,500株の取得を行っております。この結果、単元未満株式の買取による取得等も含めて、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が1,064百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が3,744百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年 6月30日)
減価償却費	760百万円	779百万円
のれん償却額	一百万円	2百万円

3. 決算補足説明資料

(1) 利益の状況（連結）

連結ベースの経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の状況は、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」に記載のとおりです。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第1四半期 連結累計期間 (自2023年 4月 1日 至2023年 6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自2024年 4月 1日 至2024年 6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自2024年 4月 1日 至2024年 9月30日)
連結経常収益	29,536	30,039	503	59,700
連結粗利益	10,547	16,818	6,271	(進捗率 50.3%)
資金利益	15,029	16,987	1,958	
役務取引等利益	2,768	3,031	263	
その他業務利益	△7,250	△3,200	4,050	
うち債券関係損益	△5,841	△966	4,875	
営業経費	10,276	10,226	△50	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	545	211	△334	
不良債権処理額 (B)	693	2,034	1,341	
貸出金償却	0	1	1	
個別貸倒引当金繰入額	633	2,007	1,374	
債権売却損	12	14	2	
その他	47	11	△36	
貸倒引当金戻入益 (C)	-	-	-	
株式等関係損益	3,273	853	△2,420	
その他	1,274	1,373	99	
経常利益	3,579	6,573	2,994	11,300
特別損益	△27	101	128	(進捗率 58.1%)
税金等調整前四半期純利益	3,552	6,674	3,122	
法人税、住民税及び事業税	1,001	1,933	932	
法人税等調整額	240	72	△168	
非支配株主に帰属する四半期純利益又は純損失(△)	△1	2	3	
親会社株主に帰属する四半期（中間）純利益	2,311	4,666	2,355	7,800
				(進捗率 59.8%)
《参考》与信費用 (A) + (B) - (C)	1,239	2,245	1,006	

(注) 1. 「(参考)中間期予想計数(自2024年4月1日 至2024年9月30日)」は、2024年5月13日に公表したものです。

2. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(2) 利益の状況 (単体)

当期の経営成績を前第1四半期と比較すると、預金金利の引上げにより預金利息は増加しましたが、貸出金残高の増加による貸出金利の増加や、コンサルティング部門の収益（預り資産関連手数料や法人ソリューション手数料）が増加したことなどから資金利益、役務取引等利益とも増加したことなどを主因として、当行単体の経常利益は、前年同期比54億71百万円増加の65億63百万円となりました。また、四半期純利益は前年同期比39億30百万円増加の46億35百万円となりました。

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	前第1四半期累計期間 (自2023年 4月 1日 至2023年 6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年 4月 1日 至2024年 6月30日)	増 減	(参 考) 中間期予想計数 (自2024年 4月 1日 至2024年 9月30日)
経常収益	22,970	25,801	2,831	50,100
業務粗利益	10,019	16,324	6,305	(進捗率 51.4%)
資金利益	15,094	17,098	2,004	
うち投資信託解約益	422	11	△411	
役務取引等利益	2,565	2,768	203	
その他業務利益	△7,639	△3,543	4,096	
うち債券関係損益	△5,841	△965	4,876	
経費(除く臨時費用処理分)	9,700	9,646	△54	
うち人件費	4,706	4,688	△18	
うち物件費	4,092	4,011	△81	
一般貸倒引当金繰入額 (A)	577	226	△351	
業務純益	△257	6,451	6,708	
実質業務純益	319	6,677	6,358	
コア業務純益	6,160	7,643	1,483	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	5,738	7,631	1,893	
臨時損益	1,350	113	△1,237	
うち不良債権処理額 (B)	620	1,986	1,366	
うち個別貸倒引当金繰入額	573	1,961	1,388	
うち貸倒引当金戻入益 (C)	-	-	-	
うち株式等関係損益	885	847	△38	
うち退職給付費用(臨時費用処理分)	161	102	△59	
経常利益	1,092	6,563	5,471	11,000
特別損益	△26	△0	26	(進捗率 59.6%)
税引前四半期純利益	1,065	6,563	5,498	
法人税等合計	359	1,927	1,568	
四半期(中間)純利益	705	4,635	3,930	7,600
				(進捗率 60.9%)
《参考》与信費用(A)+(B)-(C)	1,197	2,213	1,016	

(注) 1. 「(参考)中間期予想計数(自2024年4月1日 至2024年9月30日)」は、2024年5月13日に公表したものです。

2. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額

3. コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益

4. コア業務純益(除く投資信託解約損益)＝コア業務純益－投資信託解約損益
(投資信託解約損は債券関係損益に計上しております)

(3) 預金・貸出金・有価証券の状況(単体)

預金等(譲渡性預金を含む)は、個人・法人・金融機関・公金のすべての部門において増加したことから、期中3,891億円増加し、6兆6,314億円となりました。貸出金は、地方公共団体向け貸出で減少した一方で、個人・法人・金融機関向けともに増加したことから、期中508億円増加し、4兆8,191億円となりました。有価証券は、国債を中心とした投資を行ったことなどにより、期中2,168億円増加し、1兆7,751億円となりました。

① 期末残高

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減
預金等	6,242,367	6,631,470	389,103
預金	5,935,623	6,036,315	100,692
譲渡性預金	306,743	595,154	288,411
貸出金	4,768,310	4,819,144	50,834
うち消費者ローン	1,240,460	1,271,087	30,627
住宅ローン	1,115,809	1,142,134	26,325
その他ローン	124,651	128,953	4,302
有価証券	1,558,229	1,775,101	216,872
株式	47,824	48,095	271
債券	658,496	843,948	185,452
その他	851,908	883,057	31,149

② 期中平均残高

(単位：百万円)

	2023年度 第1四半期累計期間	2024年度 第1四半期累計期間	増減
預金等	5,744,577	6,371,329	626,752
預金	5,597,234	5,773,232	175,998
譲渡性預金	147,342	598,097	450,755
貸出金	4,340,779	4,758,869	418,090
有価証券	1,585,460	1,801,479	216,019

(ご参考) 預り資産残高

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年6月末	増減
当行 年金保険(※1)	179,271	179,841	570
野村証券(株) 仲介口座(※2)	831,672	870,666	38,994
債券	138,996	142,027	3,031
株式	259,614	265,515	5,901
投資信託	324,185	349,710	25,525
投資一任勘定	103,115	107,146	4,031
その他	5,760	6,266	506

※1 「当行 年金保険」には、一時払個人年金保険の販売累計額を記載しております。

※2 「野村証券(株) 仲介口座」には、野村証券株式会社との包括的業務提携による、同社を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。

(4) 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況 (連結)

(単位：百万円)

	2024年3月末	2024年6月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,784	18,447	663
危険債権	30,543	32,245	1,702
要管理債権	17,677	19,321	1,644
三月以上延滞債権	46	46	0
貸出条件緩和債権	17,630	19,275	1,645
小計(リスク管理債権) (A)	66,005	70,014	4,009
正常債権	4,826,418	4,876,371	49,953
総与信(合計) (B)	4,892,424	4,946,386	53,962

不良債権比率 (%) (A) / (B)	1.34	1.41	0.07
----------------------	------	------	------

(注) 当行は、部分直接償却を実施しておりません。

(5) 有価証券の評価損益の状況 (連結)

その他有価証券の評価損益は、株式、債券、その他で減少したことにより、期中179億円減少し△788億円となりました。

(単位：百万円)

	2024年3月末			2024年6月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
満期保有目的	△924	15	939	△1,121	4	1,126
その他有価証券(※)	△60,900	49,625	110,525	△78,867	51,968	130,835
株式	33,374	33,620	245	33,085	33,298	213
債券	△21,018	628	21,646	△37,111	394	37,506
国債	△16,638	8	16,647	△29,821	0	29,821
地方債	△3,347	352	3,699	△5,450	190	5,641
短期社債	-	-	-	-	-	-
社債	△1,032	267	1,300	△1,839	202	2,042
その他	△73,256	15,376	88,633	△74,840	18,275	93,115
外国証券	△25,600	429	26,030	△26,589	211	26,800
その他の証券(投資信託等)	△47,656	14,946	62,603	△48,251	18,063	66,315
合 計	△61,824	49,641	111,465	△79,988	51,973	131,961

※ なお、金利リスク低減を目的とする金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益、及び、その他有価証券の評価損益との合算は、次のとおりです。

	2024年3月末	2024年6月末
金利スワップ	2,078	6,241
その他有価証券の評価損益との合算	△58,822	△72,626

(6) 自己資本比率 (国内基準)

自己資本比率 (国内基準) については、現在集計作業中であり、計数が確定次第、別途お知らせします。